

	English	中文	交通アクセス・地図	お問い合わせ	サイトマップ	サイト内検索
	受験生の方	広大へ留学希望の方	一般・地域の方	企業の方	卒業生の方	在学生・保護者の方

大学案内

入試情報

教育・学生生活

研究

社会連携

留学・国際交流

学部・大学院等

研究所・施設等

広報・報道

採用情報

校友会・同窓会

支援財団・基金

図書館・博物館等

大学病院

附属学校

[トップページ](#) > [広報・報道](#) > [報道発表・報道された広島大学](#) > [平成19年1月-12月](#) > 報道機関の方への施設公開 地球温暖化対策に貢献する「東広島モデル」の技術開発・実証事業

報道機関の方への施設公開 地球温暖化対策に貢献する「東広島モデル」の技術開発・実証事業

広島大学学長室広報グループ

〒739-8511 広島市鏡山 1-3-2

TEL:082-424-6017 FAX:082-424-6040

E-mail:koho@office.hiroshima-u.ac.jp

(※@は半角に置き換え送信してください。)

NEWS RELEASE



平成19年12月4日

報道機関の方への施設公開について 地球温暖化対策に貢献する「東広島モデル」の技術開発・実証事業

広島大学は、環境省「地球温暖化対策技術開発事業」の委託事業として、「都市型バイオマスエネルギー導入技術に係る学園都市東広島モデルの技術開発・実証事業」に取り組んでいます。このたび、本年度までに設置予定の設備等が整ったことから、本事業を広く社会にご理解いただくために、施設を公開しますのでご案内いたします。

公開日時：平成19年12月6日(木) 13:30~14:30

場 所： 広島大学東広島キャンパス
生物圏科学研究科付瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター
西条ステーション(農場)内

説 明 者： 広島大学大学院生物圏科学研究科 鈴木寛一 特任教授

事業概要

本技術開発・実証事業は、環境省の委託事業として、平成18年度から20年度までの3年間で事業予定年度として実施します。

この事業は、廃棄または未利用のバイオマスからエネルギーを取り出し、地球温暖化対策に王権するための技術開発を行うもので、広島大学が代表となり豊国工業株式会社、中国電力株式会社、東広島市、広島県西条農業高等学校、生協ひろしまの6者が共同で食品廃棄物・畜産廃棄物・廃食油を含む都市型複合バイオマスを高効率でエネルギー化する技術とバイオマスの収集運搬のシステムを開発し実証するものです。

具体的には、食品廃棄物と畜産廃棄物からバイオガスを高効率で発生させるための前処理技術と発酵技術、廃食油の安価な乳化燃料化技術、バイオガスと乳化燃料を混焼させて発電するDFエンジン発電技術および発酵残渣の省エネ炭化技術等を開発し、それらの技術を有機的に組み合わせた総合的なシステムを構築して実証するとともに、バイオマスの収集運搬に関する地域的取組みと併せて、地球温暖化対策に貢献することができる技術の東広島モデルを早期に実現することを目的としています。

この技術開発・実証事業の規模は、実システムとして想定している規模の約1/10であり、1日当り約3トンのバイオマスの処理能力があります。食品廃棄物は、東広島市の学校給食の残滓・残飯を利用し、畜産廃棄物は広島大学農場の畜産糞尿と敷料と用います。また、廃食油は、西条農業高等学校の生徒・保護者・教職員および生協ひろしまの組合員の協力で回収したものを用います。

※お手数ではございますが、ご出席いただける場合は、6日の10時までに連絡願います。

(連絡先:生物圏科学研究科部局長支援グループ 金岡 TEL:082-424-7904)

【お問い合わせ先】

広島大学大学院生物圏科学研究科 特任教授 鈴木
TEL:082-424-7937

広大公式アカウント一覧



Twitter

Facebook
(日本語版)Facebook
(英語版)

YouTube



行事カレンダー



ストリートビュー



キャンパスカメラ



学内ポータル